

ウガンダのムベンデ県にてレモングラスの栽培拡大と環境教育による環境保全事業

ひろげる助成

2年目

実践

環境保全教育や
対話会議の参加者 **8,500人**

レモングラス収穫量 **120t**

今年度計画の達成度 **85%**

目標達成度 **70%**



女性・青少年を対象とした環境保全の指導

課題

2011年以降の連続的な干ばつ、また貧困で生活に困窮している人々が耕作地を求め、森林伐採、湿地帯への侵入するなど、人々の手による環境破壊が進んでいる。

目標

ムベンデ県にて、不毛な土地におけるレモングラス栽培、女性・青少年/子どもを対象とした環境教育、環境に関する政策の施行強化を通して環境保全が促進される。

活動内容と成果

- ①環境保全の能力強化
 - 学校の児童8,000人以上に啓発キャンペーンを実施
 - 学校20校のクラブ活動として児童による植林
 - 女性・青少年160人を対象に環境保全・レモングラス栽培トレーニングの実施
- ②環境保全のための規制改善
 - 地方政府と地域の環境の監視
 - 規制や法の施行に向けた会議の実施
- ③レモングラス栽培などによる環境保全
 - レモングラスの栽培・収穫120tとエッセンシャルオイル生産
 - ブリケット炭生産設備の建設と使用済みレモングラスなどの有機廃棄物60tの収集・生産の開始



環境保全クラブの生徒たちによる植林活動



今後の
展望

学校での環境保全に関する意識向上と子ども達による植林活動の継続、女性や青少年の生計のためにレモングラス栽培やエッセンシャルオイルを用いた生産トレーニングの実施、湿地帯侵入防止のさらなる強化など。

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

悪天候によるレモングラス栽培への影響、エッセンシャルオイルの市場販売の遅延により農家へのレモングラスの支払が遅れた。

■工夫した点

農家に支払を待ってもらいつつ、雨手に備えレモングラスの栽培を継続するように説得した。

| 活動地域 |  **ウガンダ**

Po Box 71883 Clock Tower ,Kampala
電話 : +256 703 515225
E-mail : sorakd@gmail.com
<https://www.facebook.com/Sorak-Development-Agency-314375665249241/>

